

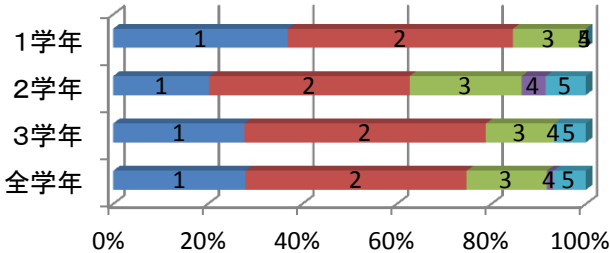
学校評価アンケート(最終まとめ)

先にご協力いただいた、学校評価アンケートの集計ができましたので、結果を報告させていただきます。回答率は90.5%でした。お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。今回の結果をこれからの教育活動の改善に活かしてまいります。

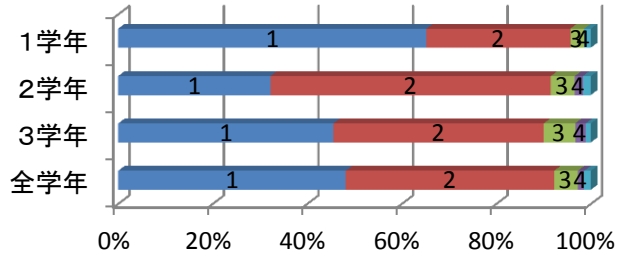
1: と思う 2: ややと思う 3: あまり思わない 4: 思わない 5: よくわからない

【全体】

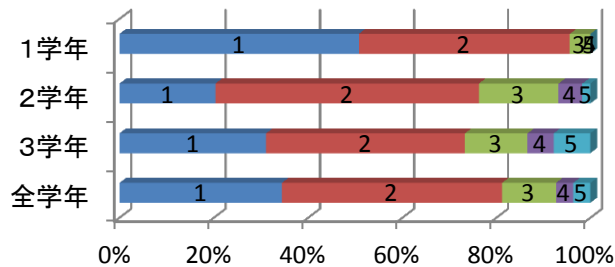
(1) 学校は、教育目標や経営方針を保護者・地域の方にわかりやすく伝えている。



(2) 生徒は、楽しく充実した学校生活を送っている。



(3) 学校は、子どもの努力を認めたり励ましたりして、温かく接している。



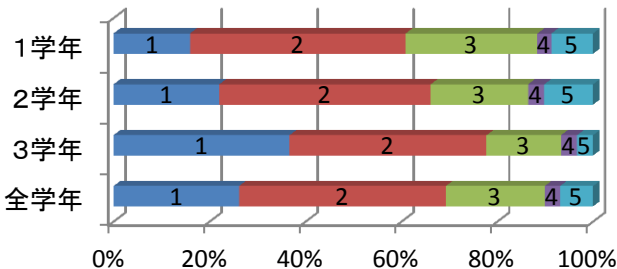
〔分析〕(1)の「教育目標や経営方針」については学年によるばらつきがあり、2年生では3と4を合わせた否定的な回答も30%近くあった。2年生で肯定的な回答が少なくなる傾向は昨年度もあり、機会を捉えて目標や方針を伝えていく必要がある。

(2)の「学校生活の充実」は1と2の肯定的な回答がどの学年でも9割を超えており、特に1年生では「と思う」が7割近くと、学校生活への満足度は高いことが分かる。

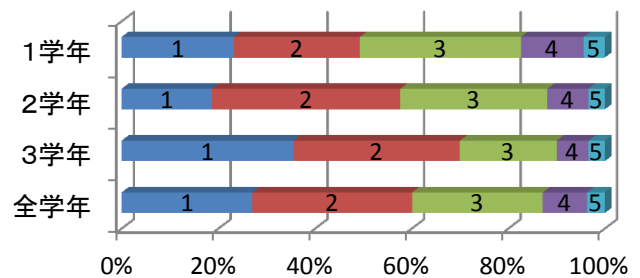
(3)の「生徒の努力への受容、励まし」については1年生の肯定的な回答が90%を超えている。少人数学級での丁寧な対応が評価されていると思われる。一方、2、3年生では「と思う」の割合が低く、上級生として厳しく育てていることの表れと考える。

【重点】

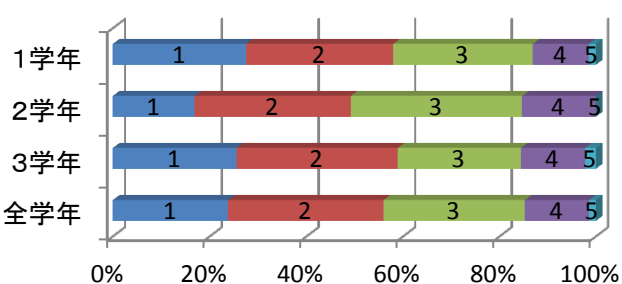
(4) 生徒は、防災に対する意識が高まってきている。



(5) 生徒は、本を読む習慣がついてきている。



(6) 生徒は、自ら家庭学習する習慣が身についてきている。



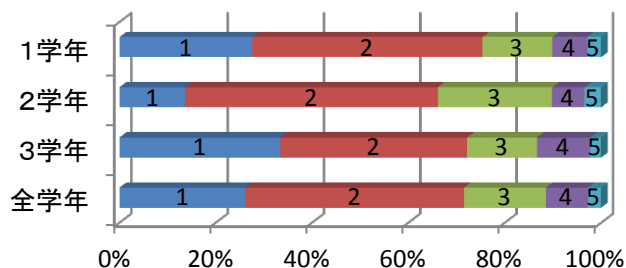
〔分析〕(4)の「防災への意識の高まり」については、入学以来防災活動に取り組んでいる3年生では肯定的な回答が70%以上と高かった。1年生では「と思う」が約17%と低く、防災ジュニアスタッフだけの取組では全体の意識が高まっていないことが分かる。

(5)の「読書習慣」では1、2年生での肯定的な回答の割合が昨年度を大きく下回り、全学年でも60%を切った。さらに読書の楽しさを伝えていく必要がある。

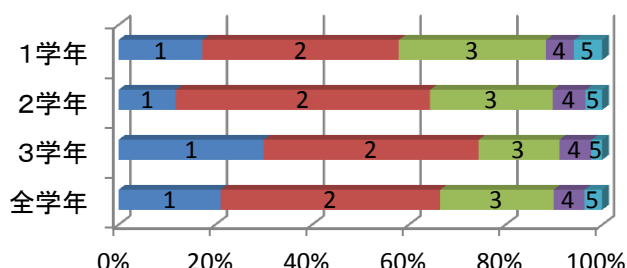
(6)の「家庭学習の習慣」については、昨年度と同様に肯定的な回答が全体で56%とあまり高くない。特に2、3年生に学年が上がっても6割に届かない。引き続き、家庭学習の習慣を付けさせる指導の工夫が必要であると考えます。

【学習】

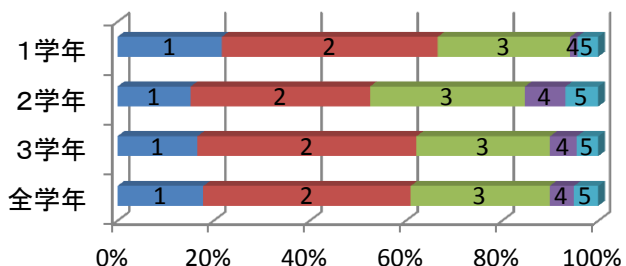
(7) 生徒は、学習のルールをきちんと身に付け、
落ち着いて学習している。



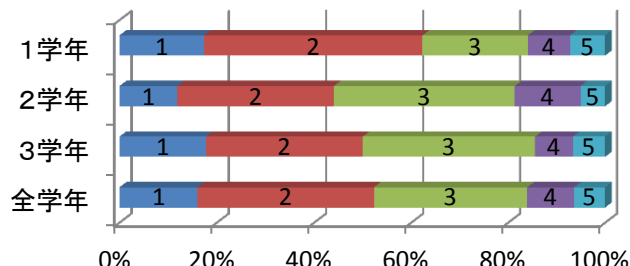
(8) 生徒は、基礎的・基本的な知識や技能が習得できている。



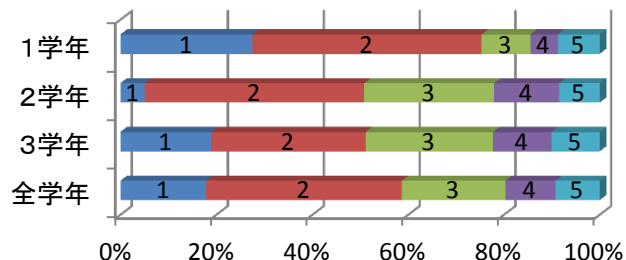
(9) 学校は、宿題や課題を適切に与え、家庭学習が充実するよう工夫している。



(10) 学校は、放課後や長期休業中に補充学習を行い、一層の基礎的な学力が身につくようにしている。



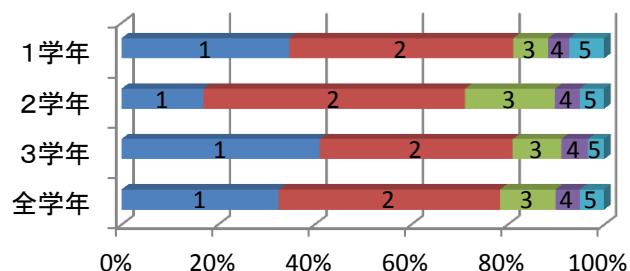
(11) 学校は、生徒の学習の評価を適切に行い、個に応じた指導を進めている。



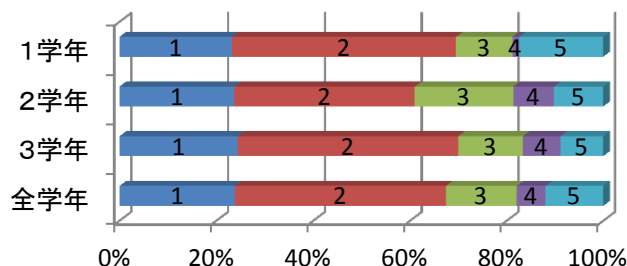
〔分析〕(7)の「学習ルールの定着」については、肯定的な回答が全体で71.5%と昨年度並みである。中でも2年生の「そう思う」の割合が低く、一部の生徒に対しルール定着を目指した指導を繰り返し行っていることが、結果に表れていると思われる。(8)の「基礎的・基本的な知識・技能の習得」は全体で肯定的な回答が66.5%と昨年度をわずかに上回っている。3年生での伸びが影響を与えている。(10)の「補充学習」については肯定的な回答が61.0%、52.3%とあまり高くはないものの、年度ごとに少しずつ上がっている。特に今年度は(9)の「宿題・課題」とともに1年生で肯定的な回答が多く、取組が評価されている。大学生チューターを活用した自習教室等を充実させ、参加を促していきたい。(11)の「適切な評価と個に応じた指導」でも肯定的な回答は全体で58.7%と昨年度並みであるが、2、3年生の否定的な回答が多い。進学のと期にあわせて、評価方法等についてさらに説明を加えていく必要がある。

【道徳】

(12) 生徒に、人を思いやる優しい気持ちが育てられている。

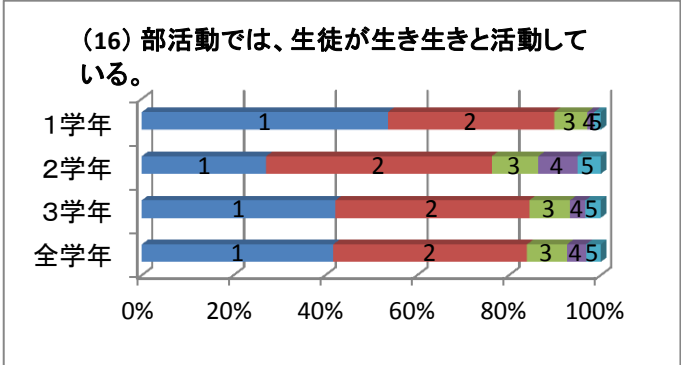
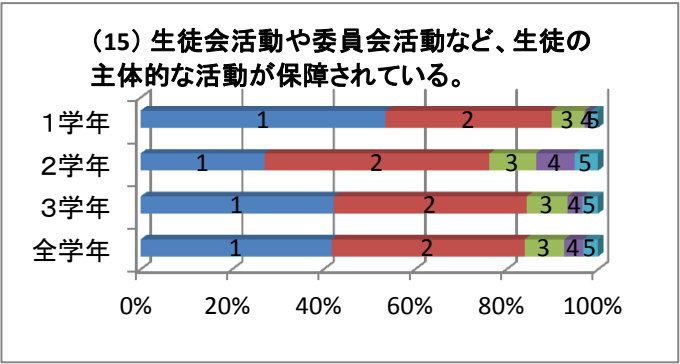
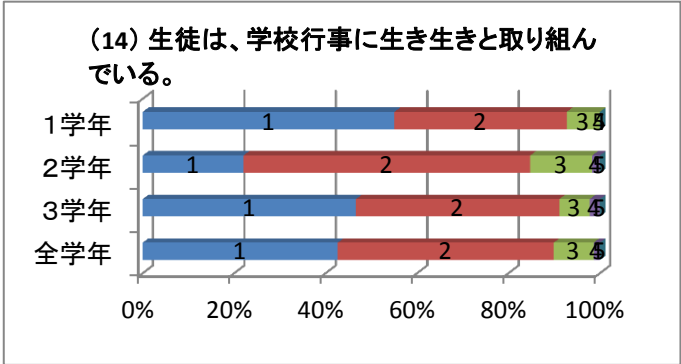


(13) 学校は、子どもの人権を尊重する姿勢を持って教育活動に取り組んでいる。



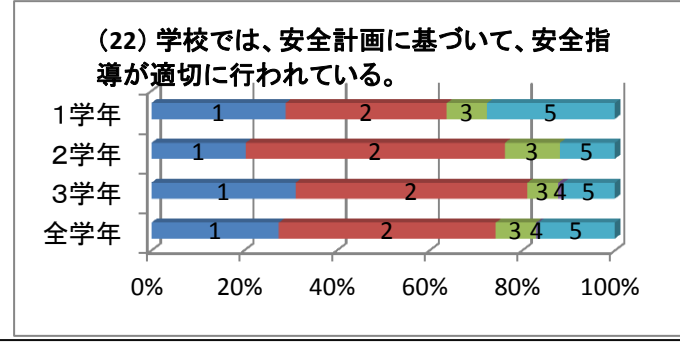
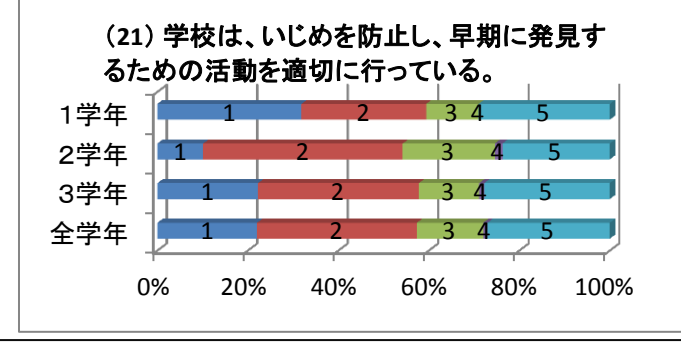
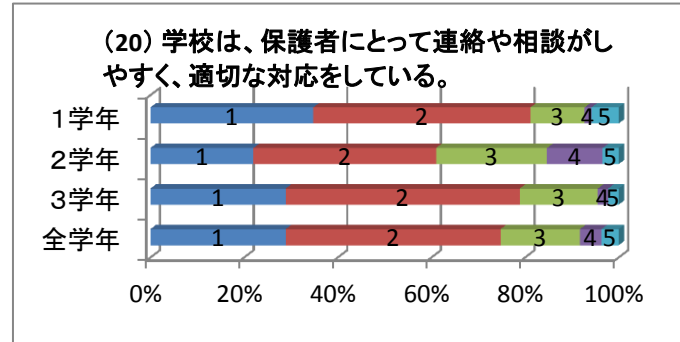
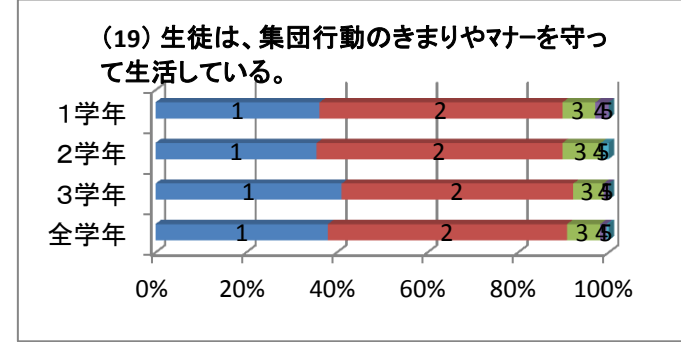
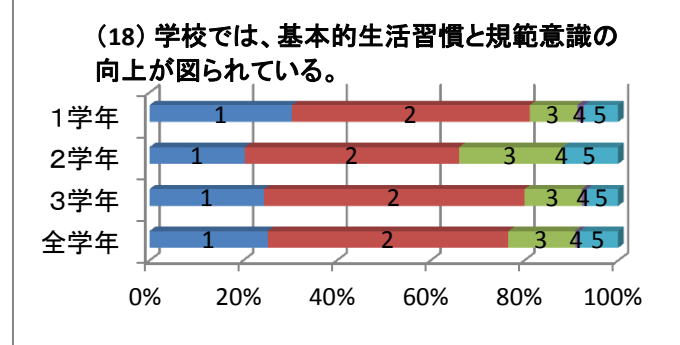
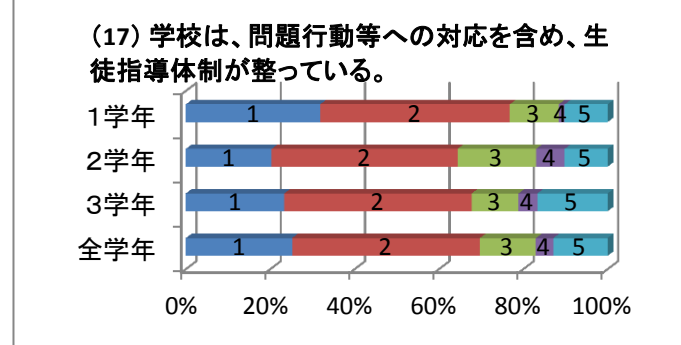
〔分析〕(12)の「思いやる気持ち」については昨年同様全体で肯定的な回答が80%近くと高い数値を示している。特に3年生で「そう思う」が40%に迫っており、道徳の時間や学年集会の話等で、生徒の心に訴えることができていると考える。(13)の「人権尊重」についても全体で70%近くの肯定的な回答を得ている。学年間の差については取組の交流を図っていきたい。

【特活】



〔分析〕(14)の「学校行事」や(16)の「部活動」については、全体での肯定的な回答が80%を超え、満足度を与えているといえる。特に今年度は1年生の「そう思う」が50%を超え、充実した取組となっていることが分かる。(15)の「生徒会活動・委員会活動」については昨年度よりも「よくわからない」という回答が大幅に減り、80%以上の肯定的な回答を得た。生徒朝礼での委員会発表等で活動を伝えられていることが効果を上げていると思われる。

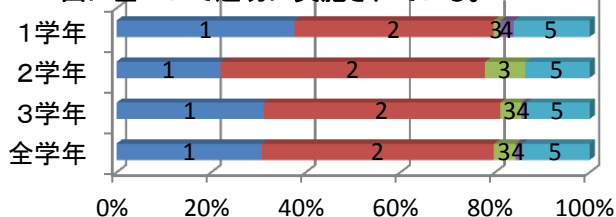
【生活指導】



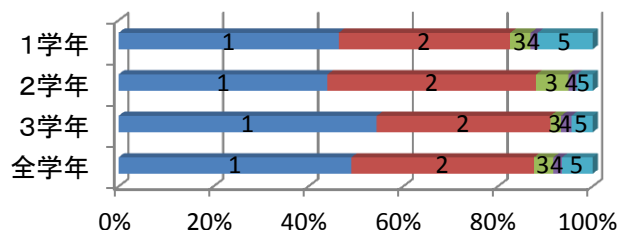
〔分析〕生徒指導に関する項目の全体での肯定的な回答は、昨年度とほぼ同じく(17)の「問題行動への対応」が69.7%、(18)の「基本的な生活習慣と規範意識」が76.6%、(19)の「集団行動のきまりやマナー」が90.9%と良好な状態である。(20)の「連絡・相談」については進路相談の機会の多い3年生で高い傾向は昨年度同様であるが、今年度は1年生がそれ以上に高く丁寧に対応していることが分かる。また、昨年度から設けている(21)の「いじめの防止」については今年度も「よくわからない」という回答が多く、アンケート調査やゼロ・ストップ運動についてもっと家庭に周知していく必要がある。

【保健】

(23) 学校での保健行事や健康教育は、保健計画に基づいて適切に実施されている。



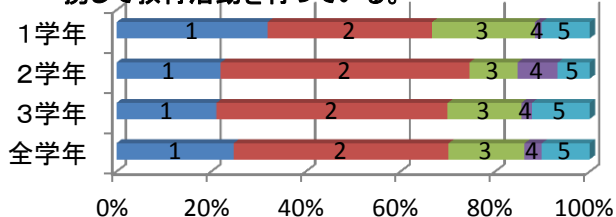
(24) 健康診断の実施状況は適切である。



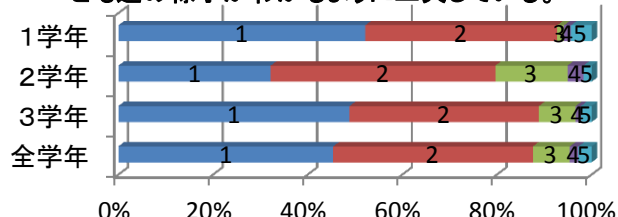
〔分析〕(23)の「保健行事・健康教育」については昨年度より「よくわからない」という回答が減り、保健だより等での取組内容の周知ができたと思われる。(24)の「健康診断」については全体で90%に迫る肯定的な回答を得ており、「そう思う」の割合も高い。

【保護者・地域連携】

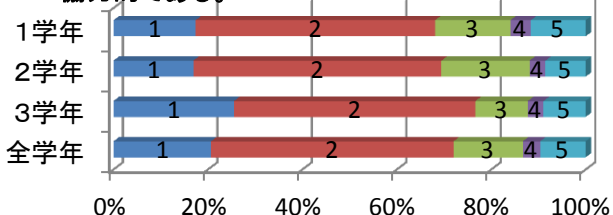
(25) 学校は、保護者や地域の方と積極的に連携して教育活動を行っている。



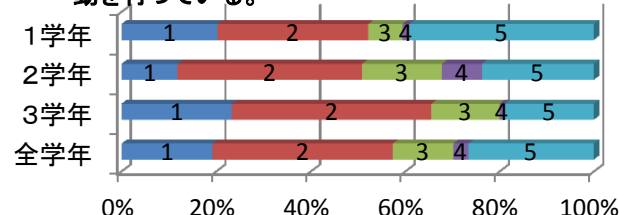
(26) 学校は、行事や学校参観などを通して子ども達の様子が見えるように工夫している。



(27) 保護者や地域の方は、学校の教育活動に協力的である。



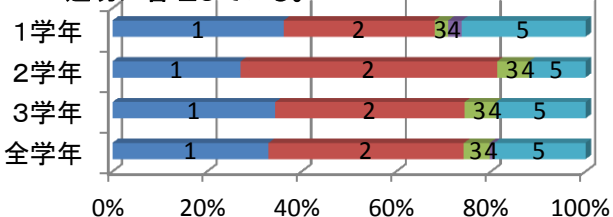
(28) 学校は、小学校と適切に連携して教育活動を行っている。



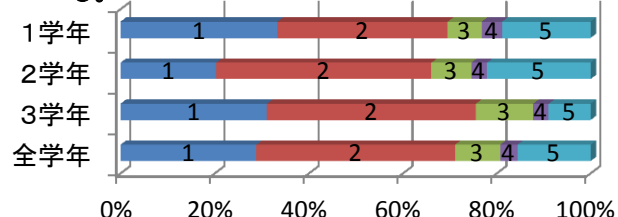
〔分析〕(25)の「保護者や地域の方との連携」については、肯定的な回答が全体で70.2%とわずかに上昇した。校内に設置した「地域の掲示板」やPTAが土曜公開授業でのモニターアンケートの協力者を拡大したことなどが要因であると思われる。(26)の「行事や授業参観等による教育活動の公開」については、昨年度同様、としま土曜公開授業や行事での公開が評価され、肯定的な回答が全体で87.6%と高くなっている。特に小学校と比較されやすい1年生で90%以上の肯定的な回答が得られている。(28)の「小学校との連携」については、今年度も「よくわからない」という回答が全体で26.6%ある。特に1年生で40%以上あり、今行っている小学校の学校だよりの校内掲示の他、連携を感じさせよう小学校との共通の取組などが必要である。

【その他】

(29) 学校では、個人情報を含め、教育活動を適切に管理している。



(30) 学校の施設・設備は適切に管理されている。



〔分析〕(29)の「個人情報・教育情報の管理」については、肯定的な回答が全体で74.3%と昨年同様の結果であるが、「よくわからない」という回答が20%程度あり、家庭から情報を収集する際に丁寧に説明していく必要がある。(30)の「施設・設備」については、肯定的な回答が全体で71.1%と校庭改修等で数値が上昇していた昨年度よりわずかに減少したものの、清掃や整備に努めていることは評価されていると思われる。